

平成 30 年度 第 8 回 菩提寺まちづくり協議会合同役員会 議事録

日時：平成 30 年 11 月 14 日(水) 19:30～20:35

場所：菩提寺まちづくりセンター第 2 会議室

出席者

まち協 木ノ下 栗津 中村 川上 浅井長 田中秀 浅井基 東良 宮田 平地
区長 永田(イワタニ) 廣嶋(菩提寺) 松本(近江台) 山口(サイド)
自治会 坂田(菩提寺代理区長) 田中雄(北山台自治会副会長) 久郷(三上台自治会長)
上原(みどりの村自治会長) 田中論(イワタニ自治会長) 松山(近江台自治会副会長)
溝口(サイドタウン自治会長)

欠席者 鵜飼監事 溝口サイドタウン自治会長

市民憲章唱和

会長報告

木ノ下会長

最初に、11 月 5 日にご逝去されました三上台樋口区長にお悔やみを申し上げます。

突然のことで驚きました。ご冥福をお祈りいたします。

1. 菩提寺まちづくりフェスタは 10 月 28 日にお天気に恵まれ盛況に開催できました。
事故やトラブルがなく終了できたことは皆様のご協力のお陰と思っています。感謝いたします。
反省点はいくつかありましたが、まとめて来年の参考にいたします。
2. 親善グラウンド・ゴルフ大会は 11 月 10 日に開催いたしました。
昨年に引き続き夜半までの雨になり心配いたしました。曇り空の中、グラウンドの水はけもよく問題なく実施できました。
菩提寺学区 7 区 84 名の参加でプレーいただき、昨年に引き続きみどりの村の団体優勝でした。
3. 11 月 11 日には「子どもの貧困について考える」フォーラムがサンライフ甲西で開催され、福祉・安全委員会のすくすく食堂の事例発表を行いました。出席いただいた方々から発表に対して「すごい」とお褒めの言葉をいただきました。
4. 12 月 1 日には地域まちづくりフォーラムにて、認知症高齢者の発見保護訓練を含めた認知症に対する取組みの事例発表を行います。

協議事項及び承認事項

福祉・安全委員会報告

浅井長委員長

1. 開催日時 11 月 12 日 19 時 30 分～20 時 30 分 (まちづくりセンター第 1 会議室)
2. 出席者 委員会 : 浅井、竹内、立石
すくすく食堂 : 浅井(春)、今泉、藤野、平野、中野、菊地、重松、山川、阪本
3. 議題
1) 10 月の菩提寺「すくすく食堂」開催結果(報告)
 - ・ 10 月 20 日(土)開催
 - ・ “遊びと学ぶ” は、『パチンコヘリコプター製作』
⇒ ボランティアグループ「スーパー竹とんぼ」に協力依頼
 - ・ 食事の提供は「ハンバーグ定食」(提供をいただいたハンバーグを利用)
 - ・ 参加者数 子ども 48 名 大人 18 名

- ・終了後、スタッフ交流会を実施（委員会活動費を使用 17 名参加）

〈反省点〉

- ・ 12 時 45 分ごろに保護者＋未就学児 2 名が来られた。
通常の食堂と同じように 11 時～14 時の間、営業しているとの受け止め。
（初めて参加、口コミで聞いた。事前申込みあり。）
⇒スタッフが「おにぎり」で対応（参加費無料）。申込みがあれば食事の確保が必要。
- ・パチンコヘリコプターを駐車場で飛ばすために、三角コーンとバーで場所を確保。
センター利用者から「駐車場がなかった」「危ない」との苦情電話がセンターにあった。
⇒スタッフが、安全を確保。駐車場誘導もスタッフが行い、全て収容できたのだが。

2) 11 月の菩提寺「すくすく食堂」は 11 月 17 日開催（協議）

- ・事前のスタッフ会議を 11 月 12 日に開催（福祉安全委員会と兼ねて）
- ・食事の提供は「ビーフシチュー」＋「パン」＋「果物（りんご）」
- ・食材購入：パンは菊地さんが購入
- ・パンを温める器材としてホットプレートが必要⇒スタッフが持ち寄る。
- ・“遊ぶ・学ぶ”は、湖南省ボラティアセンター登録の「紙ふうせん」に折り紙指導を依頼
当日 5 名で、12 時に来られる。⇒食事を子ども達と一緒に摂っていただきます。

3) 12 月のすくすく食堂企画（協議）

- ・開催日時 12 月 22 日（土） 11 時～14 時
- ・食事の提供内容⇒ 「オムハヤシライス」 「ケーキを検討」
- ・“遊び・学ぶ”⇒未定（検討要）

4) 「子どもの貧困について考えるフォーラム」での事例報告と参加（報告・協議）

（湖南省社会福祉協議会と湖南省の共催、開催場所はサンライフ甲西）

□菩提寺「すくすく食堂」の取組みを事例報告した。（フォーラムの一番最後）

- ・発表者：浅井（開設経緯、現況、これから）、重松さん（参画の動機、体験談、課題）
- ・参加者：木ノ下会長、川上事務局長、平野さん、湯室さん

□山科醍醐こどものひろば 理事長 村井琢哉氏の講演

- ・子どもと接するスタンス、継続的な取組みをするために必要なもの。
「できないことを言うのではなく、できたことをほめる」⇒足し算の言葉がけ
「こども達と共にあゆみ、学ぶ」
「地域の特性（地理的、文化、祭り）や資源（人材、組織）を活かして」
「継続は力」⇒無理をしない

□「湖南省子どもの貧困に関する実態調査結果」（湖南省健康福祉部生活相談室）

- ・実施：平成 30 年 1 月（H29 年度）
- ・対象：小学 5 年生 517 名、中学 2 年生 519 名、就学援助利用者 293 名⇒計 1329 名
- ・回答： 517 名（38.9%）
- ・母子世帯 119 人、父子世帯 15 人（母子・父子世帯 回答世帯の 26%）
- ・子どもだけで食事を取る傾向が見て取れる。

■今後の「すくすく食堂」の運営について委員会内で意見交換

- ・参加者とスタッフのコミュニケーションの取り方（本来の目的を追求）
- ・参加者に対して「すくすく食堂」開設の目的を理解いただく取組み（普及活動）

- ・アンケートの実施（参加者の受け止めを確認して、次の活動・運営に反映する）

5) 認知症高齢者発見・保護訓練に向けて

①10月14日（日）18:30～ 2回の勉強会開催

- ・参加要請⇒11月25日の訓練参加者（今年は、近江台も参加）

②11月11日（日）18:30～ 区・自治会代表者と徘徊役・観察役との合同会議

□体制

- ・徘徊役⇒すべて「ちいろば会」の方で担っていただく
- ・観察役⇒主は「ちいろば会」の方で担っていただく

一部を民生委員・児童委員の方に担当いただく。（初めての取組み）

□みまもりタグを利用したの訓練を実施。（初めての取組み。各区1基）

- ・感知器を複数含むエリアでの検索を検討。

（既に設置されている感知器からの情報を活用。近江台を除く区で対応が可能）

□検索エリア

- ・各区で検索エリア確定⇒徘徊役・観察役と情報共有（欠席者のフォローを依頼）
- ・集合場所⇒各区・自治会の自治会館（8時10分）

みどりの村⇒菩提寺まちづくりセンター8時30分集合

□情報提供シート

- ・当日（25日）、徘徊役から各区責任者に「情報提供シート」を渡す。

③11月25日（日）8時30分から訓練開始

□各区での検索訓練 捜索隊召集8時40分←各区に記録写真撮影を追加依頼(3枚以上)

□各区での振り返り 目安 10時～10時40分（その後、まちセンに移動）

□全体での振り返り 11時～12時

- ・各区から感想を報告いただく

（みどりの村⇒北山台⇒菩提寺⇒三上台⇒サイドタウン⇒イワタニ⇒近江台）

- ・徘徊役、観察役の代表者に報告をいただく（ちいろば会に依頼済み）

- ・まち協代表者（開始時：木ノ下会長、締め：栗津副会長）

- ・湖南市健康福祉部（高齢福祉課）⇒昨年は蒲谷次長（地区の訓練も見学）

④委員会の役割

- ・まちセンの会場準備（10時集合）

6) 菩提寺まちづくりフェスタ関連（報告）

- ・委員会としてサークル発表部会を担当

- ・21団体が発表（昨年は17団体、今回は2つの認定子ども園が参加）

文化芸術委員会報告

田中委員長

日時：平成30年10月21日（土） 歴史の小径整備 9:00～11:00

文化芸術委員会 11:20～12:30

参加者 脇坂良弘 黒川孝志 田中秀明 副島京子

1. ◎整備作業

歴史の小径整備作業 9:00～10:30

先月は雨で中止となったため、前回出来なかった竹のガード柵のメンテを行った。2名参加

2. ◎定例会 11:00～12:30 まちづくりセンター事務室

1) 合同役員会の報告・

- ① まちづくりフェスタが10月28日に行われるが、各区自治会の協力をお願いしたい。
- ② 歴史文化資料室の企画展示は「菩提寺と周辺の古墳」というテーマで行う。これに関連して11月10日に歴史講座を開催する。

※現展示は11月いっぱい(12月最初にもとに戻す。)

2). 歴史文化資料室関係

① まちづくりフェスタに合わせた企画展示

テーマ「菩提寺周辺の古墳」

正福寺から野洲市南桜までの古墳の紹介

独自で写真を撮ってきた物をパネルにして展示する。

・写真の撮影は終わった。日程を決めてパネル作成、展示変更作業を進める。

10月22日 展示物変更

10月25日 展示状況確認、修正

・フェスタ当日は資料室に来られた方に、歴史講座の案内チラシを配布する。

→150枚配布・・・30名余りの参加者

② 歴史講座 11月10日(土) 13:30～15:30

岩瀬谷古墳群の調査をされた辻川氏(県文化財保護協会)に依頼した。

→分かりやすく詳しい話が聞け、好評であった。

3). 新型交付金事業(湖南省地域活性化先進モデル事業交付金事業)

昨年度作成した「諸先輩に聞く、昭和前半の菩提寺」の続編を作成中。

進捗状況 聞取り 9名完了 9名で作成する。

文章化 全員完了

→6名済、残り3名が終わり次第数名で確認後、作成する。一月初旬に完成予定。

パソコン入力完了 話して頂いた方へ原稿内容確認は全員終了した。

当初、フェスタに合わせて作成完了の予定だったが、聞取りが遅れたため発行が遅れる事になった。

4). 土曜日事業

① 12月8日(土) 年賀はがき作り

② 12月26日(水) 書初め(書き納めになった) 新年にまちづくりセンター内で作品展示をする。

5). その他

6) 今後の予定

① 10月28日(日) まちづくりフェスタ

② 11月6日(火) 14:00～歴史文化資料室運営協議会

③ 11月10日(土) 13:30～第10回歴史講座

④ 11月17日(土) 9:00～歴史の小径整備作業(小径の落葉の清掃)

11:00～文化芸術委員会定例会

地域活性化委員会報告

浅井基委員長

平成30年度 第7回(10月度)

日時:平成30年10月17日(水) 19:00 ~ 21:00

場所:菩提寺まちづくりセンター事務室

出席者:浅井基義、井上光生、中林政綱、青山憲一、福嶋 昭、保田芳利

1) 合同役員会報告

合同役員会の議事録を参照してください。

2) 滋賀県立大学の活動予定

- ・竹林の施設の補修を継続的に行う。

10月19日18時~21日 19日18時30分から具体的な作業打ち合わせを行う。

10月21日午後に読売新聞社の取材予定 →読売新聞「滋賀県民情報」に掲載。

11月は22日~25日

12月は14日~16日

3) 竹林整備

- ・北山台側の草刈りを10月20日、21日に行う。

→秋の方がやりやすい。夏実施については、検討したい。

4) 粉砕機関係

- ・10月15日に倉庫に納品された。

使用については11月23日~25日に石部農機から使用説明を受けて、新運転を行う。(3日間)

- ・粉砕機付随機材として運搬用アルミブリッジ 1セット 22,000円と防音シート3枚 55,000円を購入予定。

- ・運搬用の軽トラは浅井が準備

5) まちづくりフェスタ

- ・消防署、保健所に許可申請を提出する。

- ・模擬店部会では10月27日9時~11時に各区のテントを引き取る。

11時から学校、コミセンの椅子、テーブルを引き取る。

- ・ガス器具の持込は商工会は26日の夕方、他は27日の午前中。

27日午後からガス器具の点検を行う。

- ・地域活性化委員会で販売を予定していたシイタケは、収穫が思わしくなく中止する。

→柿・ヒラタケの販売に変更

6) 今後の予定

- ・竹林見学会

各区に回覧済。

県立大学生が主体となり11月25日と12月16日に行う。

7) その他

特になし

子ども育成委員会報告

東良委員長

日時:平成30年11月5日(月) 20:00~22:00

場所:まちセン会議室

出席者： 東良喜代一、栗津副会長、鵜飼八千子、平塚和行、大黒直子

1、2018 まちフェス、ハリキリンピック総括

予算¥160,000-、決着¥164,522-

日時 10月28日(日) 予定260名のところ287名参加(参加票による)

ゲーム内容 わなげ、ビンゴボール、りんごの木いずれも大人気であったが、参加賞他が12:30に終了した。

→予算の中でできるだけ単価を下げて、多い目に用意すればよかった、残れば「すくすく広場」・「すくすく食堂」で使うこともできた。

2、愛のひと声あいさつ運動中間報告

夜間巡回計で予算¥50,000-、決着¥50,975-

9/3~12/17まで、両小学校において計9回 現在実施中

総括は翌年1月に行う。

3、すくすく広場

予算¥120,000- (実行予算¥116,330-)

(社会福祉協議会の絆づくり事業として、民生児童委員さんと協働) 昨年約130名参加、本年度も同数の見込み。

H31年1月27日(日) 菩提寺まちづくりセンターにて

対象者・未就学児、プログラムは別添(暫定)

12月の委員会は民生児童委員さん代表と合同会議

4、湖南省青少年育成市民会議協働事業

① 11月9日(金) 市民会議理事会出席 (東良)

→下記②③の確認と各育成会議の情報交換

② 平成30年度滋賀県青少年育成県民大会→小学生三名の発表

テーマ「豊かな心を育む家庭づくり」

11月10日(土) 草津クレアホールにて、(出席者、東良・平塚)

③ 第15回湖南省青少年育成大会、青春(あおはる)祭

12月2日(日) 13:30~16:00 (受付13:00~)

石部文化ホールにて、(参加予定者、東良他皆様のご参加を期待しております)

※全ての運営を中学生が行う。

テーマ「光り輝く笑顔が私たちの未来につながる」

○土曜日事業報告

永田リーダー (別紙参照)

第八回 わくわく年賀状づくり 12月8日(土)

第九回 年末書初め 12月26日(水) 9時~11時 菩北小、13時~15時 菩小

○まちづくりフェスタプロジェクト報告

川上事務局長

・大きな問題なし。

・ありがとうございました。

・各部会からの提出いただいた反省点は、次年度に役立てたい。

◆アーバン横の土地 →次年度は使用できない様子。(代わりとして、みどりの村中央公園)

○会計（定例会計報告・フェスタ会計報告ともに別紙参照）

特記なし

○自治会より

特記なし

○監事

① 二年越しの竹の粉碎機の購入やまちづくりフェスタ実施で実行率が進んだ。

② 盛大なフェスタの成功は、各自治会等役員の皆様のお陰だと感謝したい。

また、反省点を見たうえで発言させていただきたい。

○事務局

① まち協の文房具等がなくなる。なくなりそうな時や、多く要りような時は、事務局(川上)まで連絡がほしい。

② 八役会議における会則検討

委員会の活動の見直し等も検討している。また、その他現状とそぐわない不具合等あれば連絡がほしい。

○その他

特記なし

次回合同役員会 平成 30 年 12 月 12 日(水) 19:30～

承認署名

木下良三